



学校だより 穂 立

平成30年8月30日
新発田市立豊浦中学校
第5号



体育祭ポスター原画 左から齋藤さん 渡部さん 赤澤さん 齋藤さん 古川さん の作品

生徒会スローガンを考える (その2)

5月の全校朝会に、今年度の生徒会スローガン(「ゴールの先のゴールに進め」)を取り上げ、有名人の名言を紹介し、その内容を学校だより2号で簡単に紹介しました。

2学期は、体育祭や合唱コンクールといった全校あげての大きな行事、職場体験や新発田巡検、福祉体験といった学年ごとの体験学習等、様々な行事が予定されています。また、2年生にとっては生徒会役員選挙、3年生にとっては進路選択という様々なゴールが待ち受けている学期です。

そこで、始業式で、豊浦中学校の生徒会スローガンにぴったり当てはまると思われる三つの出来事を、テレビの映像や新聞を使って紹介しました。

「決勝はふがいない試合をしましたが、それは次のステージへ自分が成長する土台として心の中にしまっておきたい。」

いかがでしょうか。「会う」「優勝する」という夢や目標(ゴール)が叶った人、ゴールは目指したが叶わなかった人、それぞれですが、3人とも、しっかりとその先のゴールを目指しています。生徒の皆さんも、様々なゴールを目指していると思います。叶うかどうかはわかりませんが、そこを目指して取り組む過程が大切です。ゴールを目指し、充実した2学期を送ってほしいと思っています。そして、2学期中にゴールに到達することができた人は、是非ともその先に向かって進んでください。



○テレビ番組「世界の果てまでイッテQ」の中でサプライズ企画としてあこがれの安室奈美恵さんと会うことができたイモトさんのコメント。

「昨日までのイモトと今日以降のイモトは違います。ここからの珍獣ハンターイモトを見ていて下さい。ぶれずに自分らしく生きようと思いました。何だって頑張ります。」



○創部5年目にしてインターハイで優勝した開志国際高校男子バスケットボール部監督、富樫英樹先生のコメント。

「高校生を教え、優勝するのがずっと前からの夢だった。」「これで終わりじゃない。人生は勝ったり負けたり。ここからまた、スタートだよ。」

○甲子園に旋風を巻き起こした金足農業高校の吉田投手。報告会でのコメント。

「変化と成長」市わたしの主張から

7月28日(土)に「わたしの主張 新発田大会」が生涯学習センターで開催され、3年生の渡邊さんが出場しました。惜しくも奨励賞で地区大会に出場することはできませんでしたが、自分の経験を基にした内容と、しっかりした口調で語りかけるような発表態度は素晴らしいものでした。

「成長するためには変化が必要」という主張は、私が今年度の入学式の式辞で触れた「環境が変わることは人間にとって成長の機会である」という考えと相通ずるものがあり、うれしく思いました。

始業式で全校生徒にも聞いてもらいました。2学期の学校生活で同じような姿勢の生徒が増えてくれることを期待しています。裏面にその内容を紹介します。

生徒会長。自分が生徒会長になるとは、以前は考えたことすらありませんでした。しかし、ある変化が自分を大きく変えました。

中学校に入学する前の春に、僕は引っ越しをしました。小学校の仲間とまた一緒に中学校生活ができると思っていた僕にとって、真っ暗闇に投げ込まれたようでした。新しい仲間と上手くやれるか、とても不安でしたが、入学してから友達もでき、楽しく中学校生活を送ることができました。やがて、しばらくたった中学校2年生の11月、生徒会役員選挙の立候補者募集が始まりました。僕は悩んだ末に生徒会長に立候補しました。僕の小学校は生徒数が多かったため、小学校の頃の自分だったら、自分がやらなくても誰かがやるだろうと思い、悩みすらしなかったと思います。正直言って、人任せでした。

しかし、小学校とは全く違う環境の中学校で色々な個性のある仲間と出会ったことで、やってみようという気持ちになりました。そして今、僕は生徒会長として学校生活を送っています。生徒会長になったことで、自分自身が成長していると感じています。

そこで、僕は環境の変化は自分自身の成長に大きく関わっていると実感しています。僕自身が新しい仲間と生活するという変化で、生徒会長をやってみようと思ったことや、生徒会長になったという変化で新たに気付くことや学ぶことがあったことなどがあるためです。また、僕の他にも、リーダーになったことをきっかけに人前で堂々と話すことができるようになった人もいます。

どのような変化かは人によって違います。しかし、その成長するきっかけとなる変化は自分でつくることができます。例えば、リーダーに立候補してみるなど、今までやらなかったことに挑戦してみることも1つの変化だと思います。入学当時の、知り合いが1人もおらず、とても不安だった自分。小学校の時の人任せだった自分。そんな自分が成長し、生徒会長に立候補しようと思ったのは、変化があったからです。変化がなければ今の自分はありません。

僕の場合は、環境ががらりと変わり、関わる人が大きく変化しましたが、人間関係の変化ではないといけないなんて事はありません。例えば、今までよりも家庭学習の時間を伸ばしたらテストの点数が上がった。これも変化と成長です。自分には今どのような成長が必要か、そのためにどのような変化が必要なのかを考えてみましょう。

さて、「完璧な人」というのをどう捉えるかは人それぞれです。しかし、その「完璧な人」に自分が少しでも近づくには、誰しも成長することが必要です。今まで送ってきた生活に、一人一人自分なりの変化をつけて生活してみましょ

う。そして、自分で変化を求める、これは「挑戦する」ということではないでしょうか。今まで、リーダーなんて1度もやったことないから今頃遅いと思わずに、ぜひ挑戦してみてください。これから様々な場面で誰もがリーダーになれる時が来ると思います。その時に勇気をもって挑戦してみてください。きっとやり終えたときに達成感を感じることができるはずです。何より自分は成長したなと思います。

自分が生徒会長に立候補しようと思えたのは環境の変化があったからです。人が成長するためには変化を恐れず挑戦することが不可欠だと僕は考えます。これからあなた自身のさらなる成長、向上を目指して変化を恐れず挑戦していきましょう。一人一人が輝くために。



いよいよ体育祭

1学期から準備を始めた体育祭が明後日に迫りました。今年の夏は、異常な暑さが続き、このまま体育祭を迎えたらどうなるだろうか、と心配していました。ところが、今週になると一転、傘マークが並んでしまい、思うように外で練習ができませんでした。

当日の天気も心配ですが、生徒の活躍する姿を是非ご覧ください。

体育祭スローガン
団結 ～勝利はチーム力の高さにあります～

各団の学級と幹部生徒			
【赤団】	3の1	2の1①	1の1
	応援団団長	埴田	
	副団長	臼井	
	パネル係長	笠原	
	小道具係長	大波	
【青団】	3の2	2の1②	1の2
	応援団団長	渡邊	
	副団長	齋藤	
	パネル係長	加納	
	小道具係長	横野	

※2年生は学級の中で赤と青に分かれています。